

# 東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

今号（第9号）のトピックス

**\*\*流行警報発令中\*\***

- ・ 5週(1月30日～2月5日)のインフルエンザ患者報告数は 18,939人、  
 定点当り 45.20人（去年同期 定点当り 28.40人）
- ・ インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等及び集団事例は809件
- ・ 41都道府県でインフルエンザ定点当りの患者報告数が30人を超える
- ・ 第5週における東京都の流行規模は、全国で17位

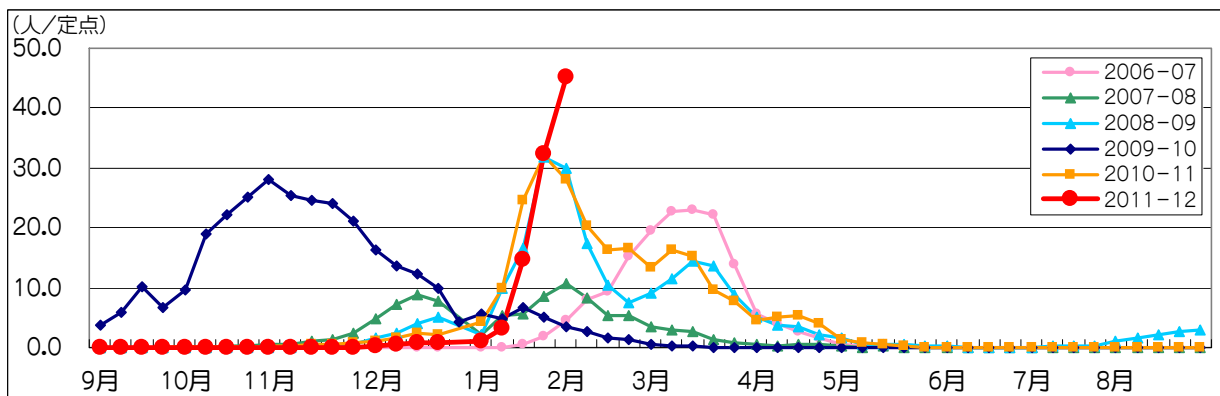


図1. インフルエンザ定点\*当り患者報告数の推移（東京都）

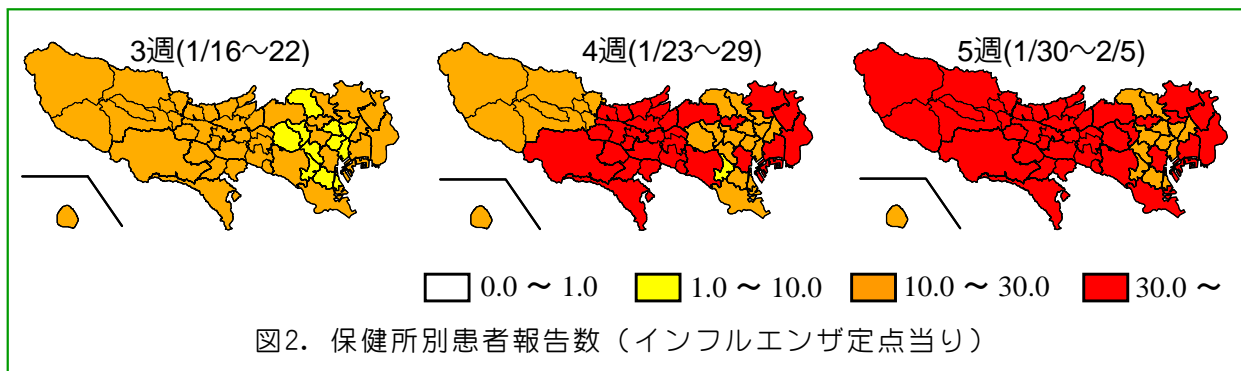


図2. 保健所別患者報告数（インフルエンザ定点当り）

## 1 インフルエンザ患者発生状況 第5週（1月30日～2月5日）

【東京都】インフルエンザ定点からの患者報告数は 18,939人、定点当り 45.20人と先週（32.23人/定点）の約1.4倍になりました（図1）。定点当りの患者報告数は、現在の調査が始まった1999年以降もっとも多くなっています。八王子市（78.00人/定点）、多摩小平（68.48人/定点）、練馬区（58.19人/定点）をはじめとする19保健所管内で定点当りの患者報告数が30人を超えています（図2）。

【全国】患者報告数は 209,974人、定点当り 42.62人です。全国は先週（35.95人/定点）の約1.2倍になりました。福井(64.41人/定点)、岩手(58.98人/定点)、石川(55.65人/定点)をはじめとする41都道府県で定点当りの患者報告数が30人を超えています（図3）。東京

\*:インフルエンザ定点  
419か所(全国約5,000か所)の医療機関を「インフルエンザ定点」として指定しています。  
\*\*:基幹定点  
25か所(全国約500か所)の医療機関を「基幹定点」として指定しています。

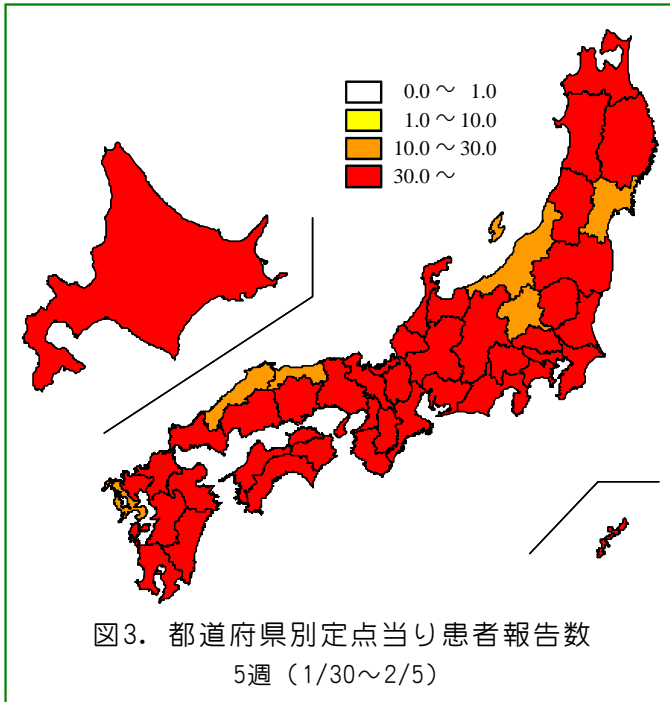


表1. 定点医療機関から搬入された検体の検査結果

週	検体数	陽性数	インフルエンザウイルス			
			AH1pdm09	AH1	AH3	B
36-1週(9/5-1/8)	269	26	1	0	23	2
2週(1/9-15)	17	11	0	0	9	2
3週(1/16-22)	50	37	0	0	35	2
4週(1/23-29)	49	37	0	0	30	7
5週(1/30-2/5)	62	39	0	0	28	11
合計			1	0	125	24

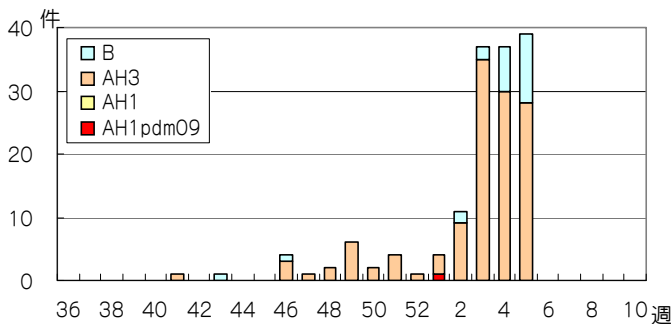


図4. インフルエンザウイルス検出数  
(定点医療機関から搬入された検体)

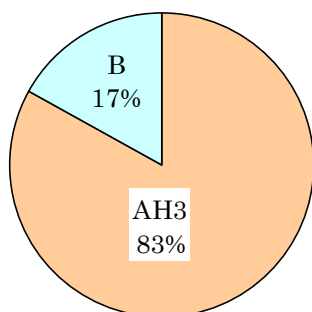


図5. 型別検出割合  
直近4週間  
(2~5週、センターに搬入された全検体のうち陽性となった166件の内訳)

(45.20人/定点)の流行規模は全国で17番目になっています。

## 2 インフルエンザ集団感染等発生状況

インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等及び集団事例が5週に809件(内訳; 幼稚園・保育園198、小学校460、中学校114、高校8、その他の学校1、社会福祉施設14、医療機関7、その他の施設7)報告されました。

## 3 インフルエンザ入院患者発生状況

基幹定点\*\*より5週に90件(3.60人/定点)の報告がありました。年齢階級別では、9歳以下が42件(46.7%)、60歳以上が34件(37.8%)となっています。

## 4 東京都の検査情報

感染症発生動向調査事業により定点医療機関から当センターに搬入された検体から、5週にAH3亜型28件とB型11件が検出されています(表1、図4)。5週に定点医療機関以外から搬入された検体はありませんでした。

2週から5週の直近4週間(1月9日~2月5日)に検出されたインフルエンザウイルスの型別検出割合をみるとAH3亜型が83%と最も多くなっています(図5)。

国立感染症研究所発行の病原微生物検出情報(IASR)によると、2月9日までに、5都道府県からAH1pdm09亜型6件、44都道府県からAH3亜型1,621件、36都道府県からB型191件が報告されています。

### ◆東京都インフルエンザ情報◆

#### 編集・発行

東京都健康安全研究センター  
微生物部疫学情報室

〒169-0073

東京都新宿区百人町3-24-1

TEL: 03-3363-3213

FAX: 03-5332-7365

S0000786@section.metro.tokyo.jp

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/>